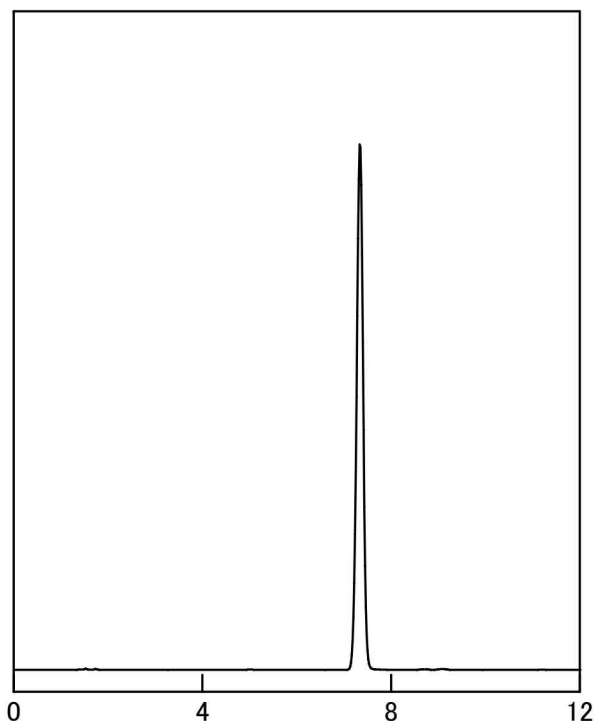


## ケトプロフェンの分析 ー日本薬局方ー

### Analysis of Ketoprofen

ケトプロフェンは第十五改正日本薬局方において純度試験の類縁物質に高速液体クロマトグラフィーにより試験するとなっています。試験条件は ODS カラムとアセトニトリル/水/リン酸緩衝液 (pH 3.5) が移動相に規定されています。類縁物質のシステムの性能について **L-column2 ODS** を用いて試験した結果、ケトプロフェンの理論段数は 13700 段 (規格値 8000 段以上)、シンメトリー係数は 1.02 (規格値 1.5 以下) を示し、ケトプロフェンの純度試験に適合可能なカラムでした。ここでは純度試験の類縁物質のクロマトグラム (試料溶液) を示しました。



Ketoprofen  
(1 g/L in mobile phase)

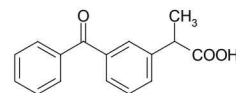


Fig. Chromatogram of Ketoprofen.

#### 【Analytical conditions】

Column:	<b>L-column2 ODS</b> (C18, 5 $\mu$ m, 12 nm) 4.6 mm I.D. $\times$ 150 mm L.
Mobile phase:	CH <sub>3</sub> CN/H <sub>2</sub> O/ Phosphate buffer pH 3.5 (430/550/20)
Flow rate:	1 mL/min
Temperature:	25°C
Detection:	UV 233 nm
Injection volume:	20 $\mu$ L
System:	Alliance 2695 system (Waters Co.)